

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、11月15日(金)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

国立市 子ども家庭部 児童青少年課 保育・幼稚園係 電話 042-576-2111(内線 139)

調査実施の趣旨とその目的

昨年成立しました子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）が平成 27 年から施行されます。この法律に基づき、全ての市町村において子ども・子育て支援の計画の策定が義務付けられています。本市でも子ども・子育て支援計画策定のため、子ども・子育てに関する調査を実施します。

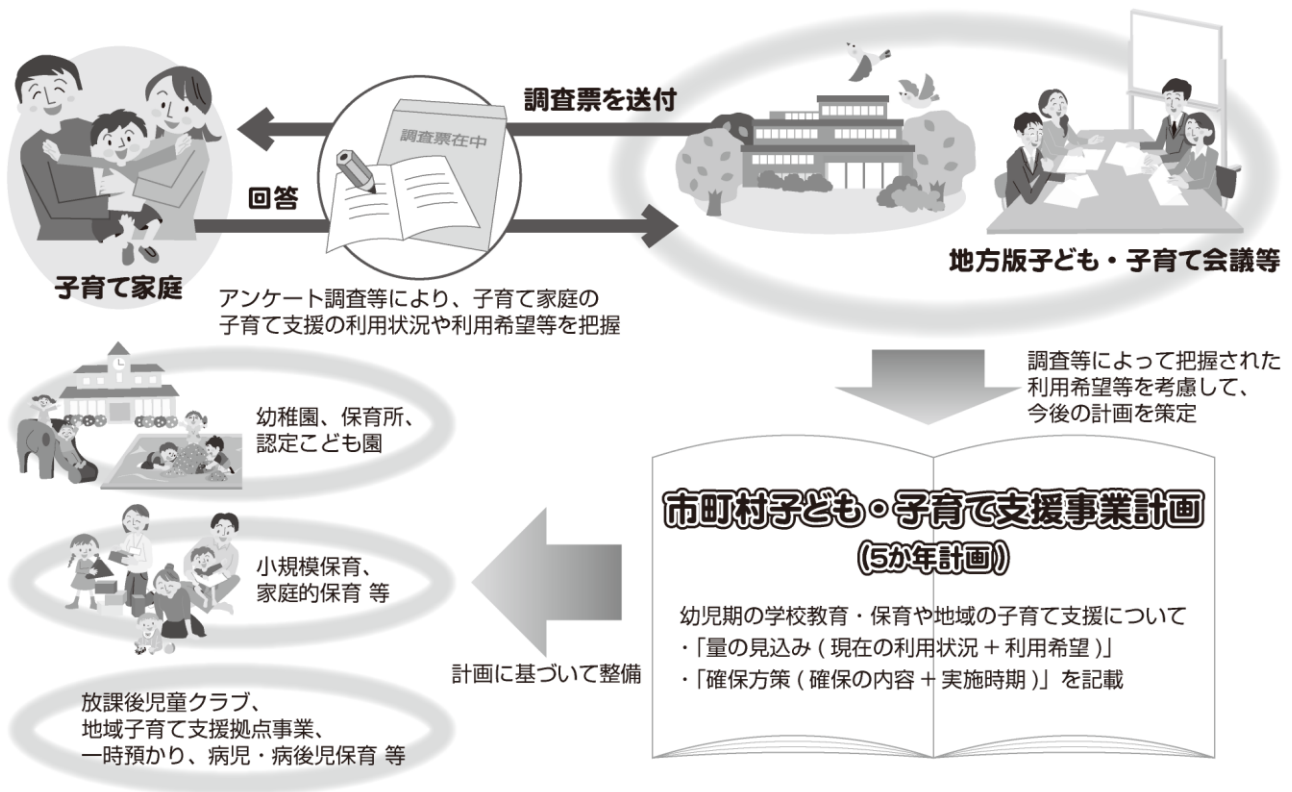
この調査は、子ども・子育て支援計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「これから必要な量」を算出し、また、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、市内在住の 0 歳児から 5 歳児のいる世帯から、約 1,800 世帯を無作為に抽出しています。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、事業者や公募市民、学識経験者の参加する国立市子ども総合計画審議会で分析し、国立市の子ども・子育て施策づくりの重要な資料として使わせていただきます。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園：** 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所：** 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 学童保育所：** 児童福祉法に定める、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童（放課後児童）に対して、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える施設（児童福祉法第6条の2第2項）
- 認定こども園：** 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て：** 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：** 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 東	2. 中	3. 西	4. 富士見台
5. 北	6. 谷保	7. 青柳	8. 石田
9. 泉	10. 矢川		

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 ※ (□内に数字でご記入ください)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 宛名のお子さんの兄弟は何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字で記入してください。

※お子さんが2人以上の場合は、未就学で一番上の子の生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

兄弟数 □ 人 生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問6-1 宛名のお子さんの父、母、祖父母の同居及び近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母同居 2. 父同居(母の単身赴任) 3. 母同居(父の単身赴任) 4. 父同居(ひとり親家庭)
5. 母同居(ひとり親家庭) 6. 祖父母同居 7. 祖父母近居 8. その他 ()

問6-2 現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家(一戸建て) 2. 分譲マンション
3. 賃貸マンション・アパート・借家 4. 社宅・官舎・寮
5. その他 ()

問6-3 国立市に住んでどのくらいになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1年未満 2. 1年~2年 3. 3年~4年
4. 5年~9年 5. 10年~14年 6. 15年以上

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
 ※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | | | |
|----------|-----------|---------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 保育所 |
| 6. 幼稚園 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ） | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。
 （あてはまる番号すべてに○）

- | | | | |
|-----------|---------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 保育所 | 4. 幼稚園 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他（ | ） | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 （あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ | 2. いない／ない ⇒ 問 11 へ |
|---------------------|--------------------|

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子ども家庭支援センター・児童館等） |
| 5. 保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 | 【例】ベビーシッター |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんのお保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんのお保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です

- | | | |
|--|---|-----------|
| 1. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } | |
| 2. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | ⇒ (1)-1 へ |
| 6. これまで就労したことがない | | ⇒ (2) へ |

(1) -1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、8時間の場合は「08」、7.5時間の場合は「07.5」のようにお答えください。

1週当たり 日

1日当たり . 時間

(1) -2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 時

帰宅時間 時

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ (2)-1へ

⇒ 問14へ

(2) -1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、8時間の場合は「08」、7.5時間の場合は「07.5」のようにお答えください。

1週当たり 日

1日当たり . 時間

(2) -2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 時

帰宅時間 時

問13 問12の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問15へ
就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - ② パートタイム・アルバイト等(①以外)
- 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - ② パートタイム・アルバイト等(①以外)
- 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

(あてはまる番号1つに○)

1. 国立市内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他（

問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を□内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）

9. その他（

）

問 16 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で 都道府県等の認可を受けたもの) 〔利用料：月額 2,000 円～49,500 円〕	2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 〔利用料：月額 23,000 円～37,500 円〕
3. 認証保育所 (東京都独自の基準により設置された施設) 〔利用料：月額 46,000 円～70,000 円〕	4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ) 〔利用料：月額 1,500 円～60,500 円〕
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業) 〔利用料：月額 30,000 円〕	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	8. その他認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター事業 (地域住民が子どもを預かる事業) 〔利用料：時間 820 円～1,000 円〕
11. その他 ()	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

1. 国立市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、国立市内外を問わず、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て広場」「子ども家庭支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。）

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1.	子育て広場等・カンガルー広場（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）	
	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回 程度
2.	その他国立市で実施している類似の事業（具体名： _____ ）	
	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回 程度
3.	利用していない	

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1.	利用していないが利用したい	
	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 回 程度
2.	すでに利用しているが利用日数を増やしたい	
	1週当たり 更に <input style="width: 30px;" type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり 更に <input style="width: 30px;" type="text"/> 回 程度
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑦の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯					
2. ほぼ毎週利用したい								
3. 月に1～2回は利用したい			□	□	時	から	□	□

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯					
2. ほぼ毎週利用したい								
3. 月に1～2回は利用したい			□	□	時	から	□	□

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担 [利用料：1,500 円～60,500 円] が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯					
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい								
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			□	□	時	から	□	□

問 21-1 問 21 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. その他() |

⇒ 問 23 へ

問 22-5 問 22-1 で「3. ～8.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※「3. ～9.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を□内に数字でご記入ください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 仕事を休んで看ることができる ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることはどちらかといえば困難 ⇒ 問 22-6 へ |
| 3. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

宛名のお子さんが3歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 3歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。

※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

「学童保育所」…地域によって「放課後児童クラブ」などと呼ばれています。保護者が就労等により放課後の時間帯に家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料〔利用料：1,000円から6,500円〕がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. ほうかごキッズ※	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育所	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※ 「ほうかごキッズ」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。

※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. ほうかごキッズ	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育所	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※事業の利用には一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

※事業の利用には一定の利用料【利用料：月額 1,000 円から 6,500 円】がかかります。

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

(1) 母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか 1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。

※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月 希望 □ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月 希望 □ 歳 □ □ ヶ月

問 30-5 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

問 31 国立市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←—————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 31-1 問 31 の子育ての環境や支援への満足度の回答について、その理由をご記入下さい。

問 31-2 あなたが子育てするうえで足りていないと感じていることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもが自由に遊ぶことのできる時間
2. 子どもが思いきり体を動かして遊ぶ環境
3. 子どもが十分に勉強・学習できる環境
4. 子どもが安全に生活できる環境
5. 子どもが家族と過ごすことのできる時間
6. 子どものゆとりのある生活
7. 子どもの育ちを地域で支えていく取り組み
8. 子どもたちが地域で自分らしく過ごせる居場所
9. その他 ()

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、11月15日（金）までに
郵便ポストへご投函ください。**